令和7年度秋季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第2試合

関大2-8立命

【9月7日(日) わかさスタジアム京都 試合開始13:36 終了15:52 試合時間2時間16分】 [球審] 岩佐(京大OB) [一塁審] 水野(同大OB) [二塁審] 大井(関学OB) [三塁審] 境(近大OB)

> 勝利投手:遠藤(1勝0敗) 敗戦投手:足立(0勝1敗)

	_	=	Ξ	四	五	六	七	八	九	R
関大	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
立命	0	0	3	4	0	0	1	0	Х	8

<戦評>

投打が噛み合った立命が大勝し、勝ち点を獲得した。

立命は3回、福井(3・岐阜第一)、野寺(4・立命館宇治)の連打と遠 藤(4・京都共栄学園)の犠打で一死二、三塁の好機を作ると、坂下 (4・立命館慶祥)の中越適時三塁打や相手の暴投で3点を先制する。

続く4回、失策と神谷(1・中京大中京)の中前安打、四球などで一死 満塁とし、遠藤、川端(3・初芝橋本)の適時内野安打などでこの回計4 点を追加する。

7回には、一死一塁から岩間(3・立命館宇治)が左中間適時二塁打を 放ち、試合を決めた。

投げては、遠藤が6回を無失点に抑える好投で勝ち点獲得に貢献し た。

関大は、終盤に2点を返すも力が及ばず、敗戦した。

	立命	関大
投手	遠藤、勝田、芝本、若田 部	足立、曽我部、百合澤、 羽藤
捕手	西野	小村
本塁打		
三塁打	坂下	
二塁打	岩間	中村莞
犠 打	遠藤	中村莞
併殺	4	1
残 塁	3	8
盗塁		
失 策	遠藤、柴田	田田
暴投		足立
捕逸		小村

[8]	坂下	(4 立命館慶祥)		2	2	2	0
[6]	川端	(3 初芝橋本)	3	1	2	0	1
R	能美	(3 金沢)	0	0	0	0	0
6	柴田	(2 明豊)	0	0	0	0	0
[7]	岩間	(3 立命館宇治)	4	1	1	1	0
[9]	星野	(3 立命館宇治)	4	1	0	0	0
[2]	西野	(3 高知)	4	0	0	1	0
[4]	神谷	(1 中京大中京)	3	1	0	0	0
4	川本	(4 福工大城東)	1	0	0	0	0
[5]	福井	(3 岐阜第一)	2	1	0	0	1
Н	角井	(4智辯和歌山)	1	0	0	1	0
5	塚本	(2 立命館宇治)	0	0	0	0	0
[3]	野寺	(4 立命館宇治)	2	1	0	0	2
[1]	遠藤	(4 京都共栄学園)	1	1	1	0	0
Н	一森	(4 立命館)	1	0	0	0	0
1	勝田	(2 彦根総合)	0	0	0	0	0
1	芝本	(3 社)	0	0	0	0	0
Н	は川	(2 立命館宇治)	0	0	0	0	0
1	若田部	(3 福岡大大濠)	0	0	0	0	0
	計		30	9	6	5	4

	0	球数	打者	安	振	球	責
遠藤	6	74	23	6	4	1	0
勝田	1	12	4	1	1	0	0
芝本	1	28	6	2	0	1	2
若田部	1	12	4	1	0	0	0
計	9	126	37	10	5	2	2

関大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[5]	宮本青	(2 報徳学園)	5	1	0	0	0
[6]	山田	(4 関大北陽)	3	1	0	1	1
[9]	中村莞	(3 興國)	2	2	0	0	1
[4]	下井田	(4 報徳学園)	2	0	0	1	0
Н	樋口太	(3 神戸学院大附)	1	1	0	0	0
4	山路	(1 大阪桐蔭)	1	1	1	0	0
[3]	鹿熊	(4 龍谷大平安)	3	1	0	0	0
H3	小谷太	(4 大阪桐蔭)	1	0	1	0	0
[2]	小村	(4 大社)	4	1	0	0	0
[8]	渡邊	(3 報徳学園)	4	0	0	0	0
[7]	久保慶	(2 高松商)	2	1	0	0	0
H7	山本峻	(2 延岡学園)	2	0	0	1	0
[1]	足立	(4 社)	1	0	0	1	0

1	曽我部	(4 聖隷クリストファ ー)	0	0	0	0	0
Н	森内	(3 福井工大福井)	1	0	0	1	0
1	百合澤	(2 開星)	0	0	0	0	0
Н	川尻	(2 半田)	1	0	0	0	0
1	羽藤	(2 明石商)	0	0	0	0	0
Н	井上大	(2 桜宮)	1	1	0	0	0
	計		34	10	2	5	2

	0	球数	打者	安	振	球	責
足立	3	42	12	5	1	0	3
曽我部	1	32	9	3	1	2	1
百合澤	2	17	6	0	1	0	0
羽藤	2	37	8	1	2	2	1
計	8	128	35	9	5	4	5

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6